

ダイヤモンド就活ナビ2018 就職モニターレポート12月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2018年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 2,228名
- ◆調査期間 2016年12月1日（木）～2016年12月8日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	1,564名 (70.2%)	理系	664名 (29.8%)
----	-------------------	----	-----------------

【大学エリア別回答学生数】

北海道	107名	4.8%
東北エリア	42名	1.9%
関東エリア	1,193名	53.6%
甲信越エリア	38名	1.7%
東海・北陸エリア	115名	5.2%
関西エリア	456名	20.5%
中国・四国エリア	169名	7.6%
九州・沖縄エリア	108名	4.8%

【回答の多かった学生】

明治大学、関西学院大学、中央大学、早稲田大学、
専修大学、関西大学、日本大学、青山学院大学、
関西外国語大学、慶應義塾大学、國學院大学、
東京理科大学、立教大学、東京電機大学、
法政大学、同志社大学、上智大学、日本女子大学、
南山大学、獨協大学

◆TOPICS◆

<インターンシップ参加状況>

インターンシップ参加率は58.1%。
不参加の理由は「日程が合わなかった」がトップ。

<インターンシップ選考状況>

インターンシップ参加の選考経験者は62.1%
選考の内容は「書類選考」が9割を占める。

<インターンシップ参加社数、参加日数>

平均参加社数は2.15社。
複数回参加者が53.7%で半数を超える。

<就職活動観>

「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」が40.2%の一方、
「大手」&「できるだけ大手」が41.2%。
企業を選ぶ基準は「仕事に魅力を感じる」56.7%、「社風がよい」53.9%。

【本調査に関するお問い合わせ】

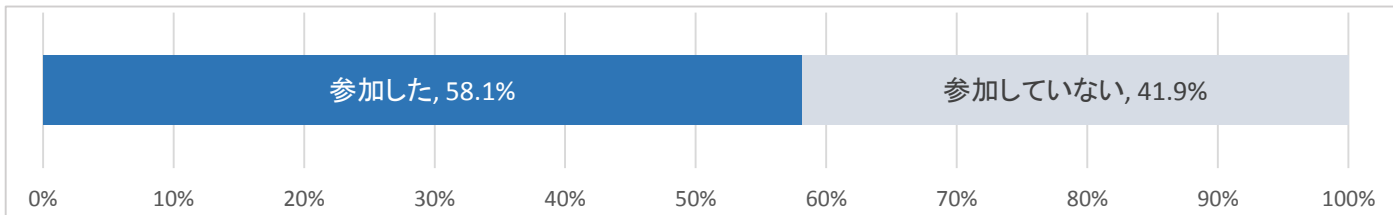


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

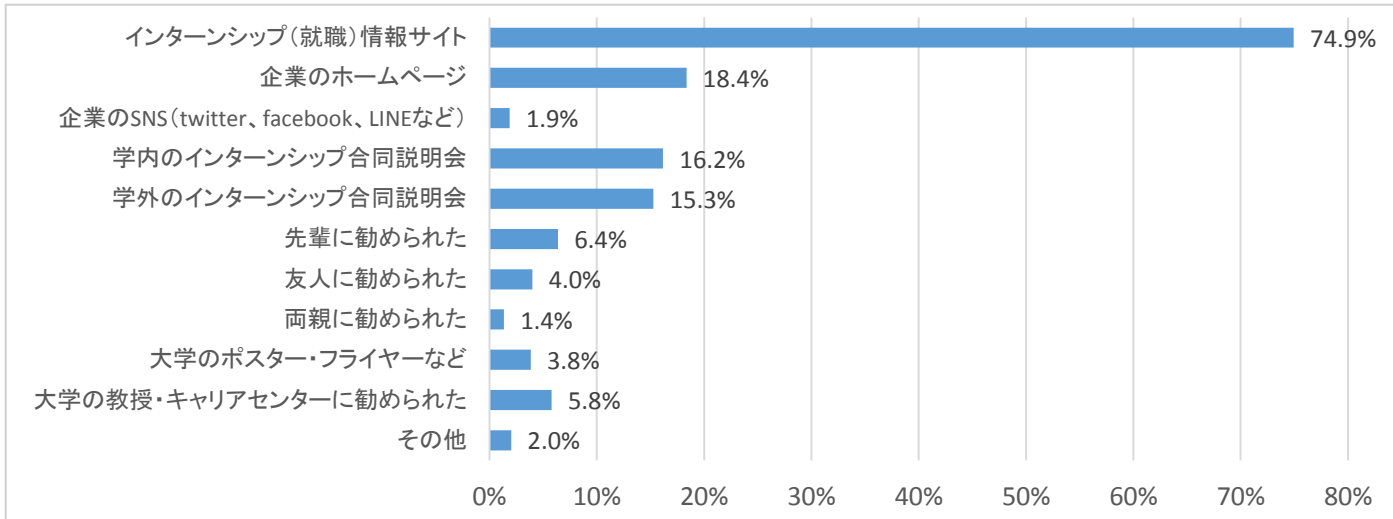
新卒メディア事業局 首都圏営業部
TEL : 03-5319-2452
E-mail : marketing@diamondhr.co.jp

インターンシップ参加状況

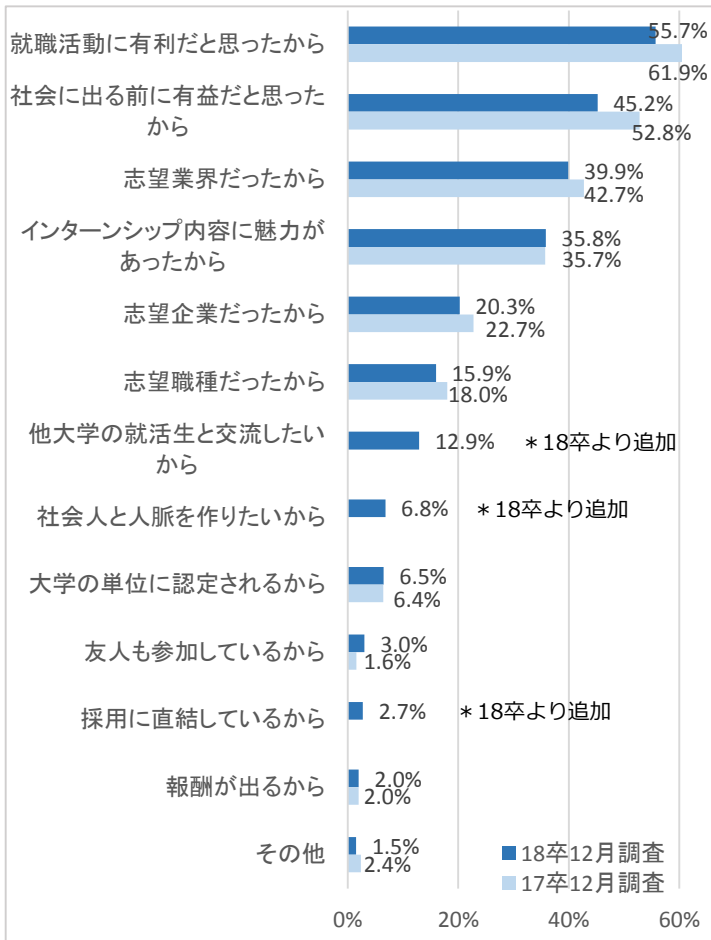
◆今年度の企業主催のインターンシップに参加しましたか？



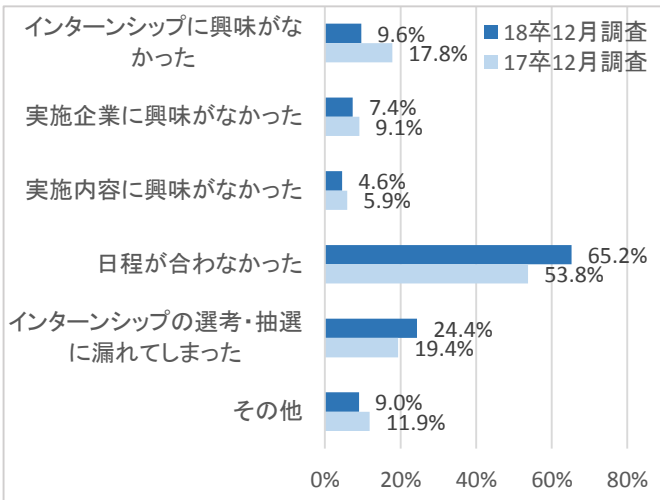
◆応募のきっかけとなったものをお答えください。(複数回答)



◆インターンシップに参加した理由は何ですか？(複数回答)



◆インターンシップに参加していない理由は何ですか？(複数回答)



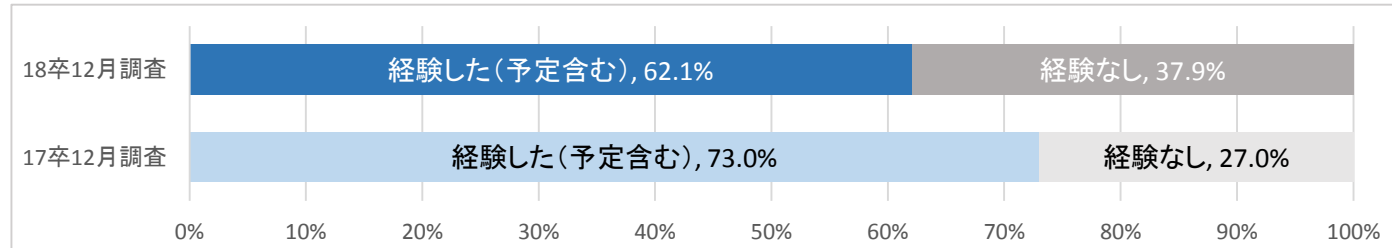
インターンシップ参加率は58.1% 不参加の理由は「日程が合わなかった」がトップ。

インターンシップへの参加状況は、「参加した」が58.1%、「参加していない」が41.9%と、参加した学生が半数以上を占めた。応募のきっかけはインターンシップ(就職)情報サイト経由の74.9%が圧倒的。

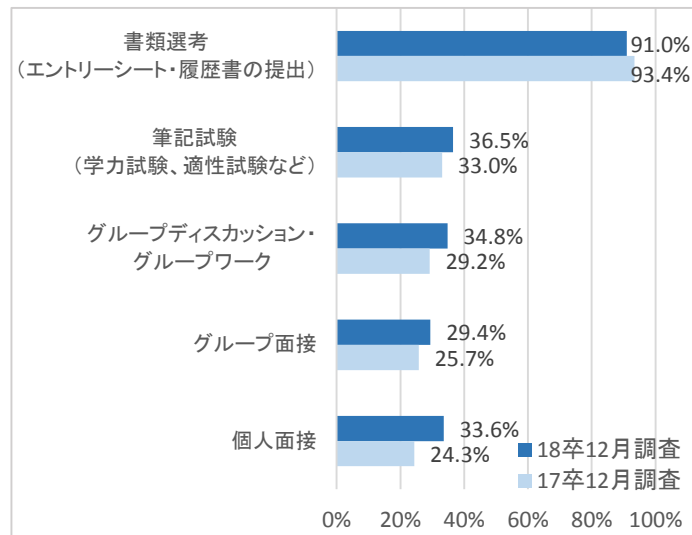
参加の理由は「就職活動に有利だと思ったから」が55.7%、「社会に出る前に有益だと思ったから」が45.2%と約半数が回答。不参加の理由は「日程が合わなかった」が65.2%でトップとなり、日程が合えば参加したい意向も垣間見れる。

インターンシップ選考

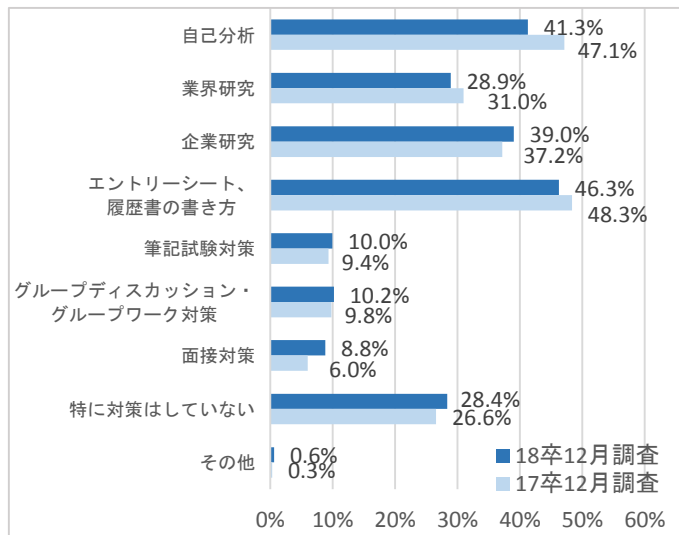
◆インターンシップ参加のための選考は経験しましたか？



◆それはどのような選考でしたか？（複数回答）



◆選考のためにどのような対策を行いましたか？（複数回答）

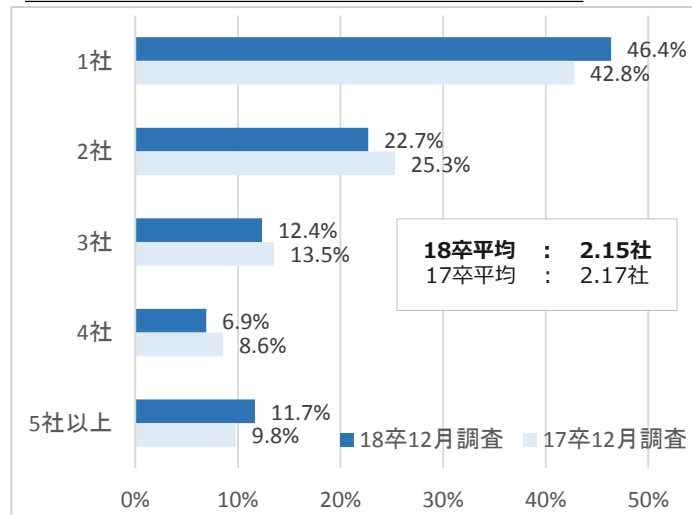


インターンシップ参加の選考経験者は62.1%。選考の内容は「書類選考」が9割を占める。

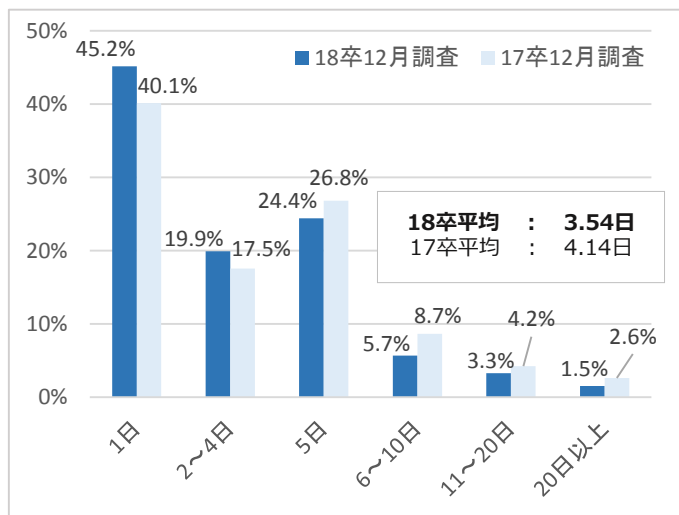
インターンシップ参加のための選考は62.1%が「経験した(予定含む)」と回答。選考の内容は「書類選考(エントリーシート・履歴書の提出)」が91.0%を占め、選考のための対策も「エントリーシート、履歴書の書き方」が46.3%でトップとなった。次点以降は「自己分析」41.3%、「企業研究」39.0%、「業界研究」28.9%が続く。

インターンシップ参加社数、参加日数

◆インターンシップには何社参加しましたか？



◆インターンシップの参加日数を教えてください

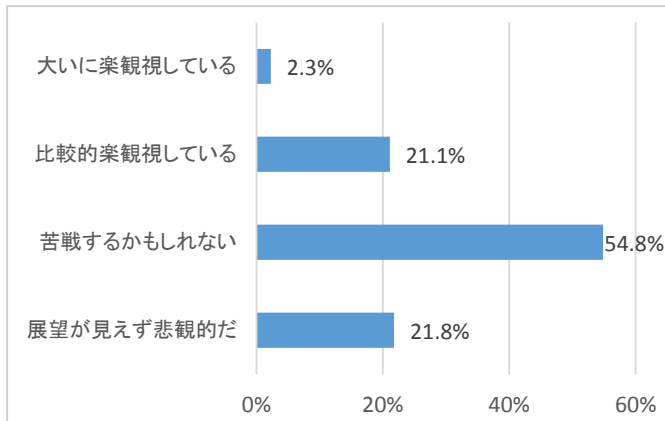


平均参加社数は2.15社、複数回参加者が53.7%で半数を超える。

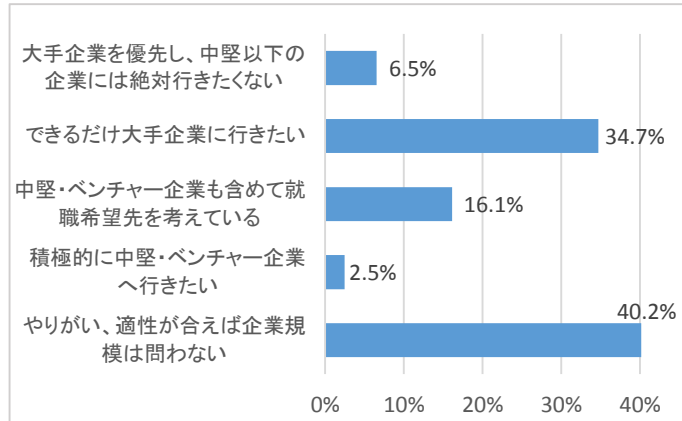
インターンシップへの参加社数は「1社」が46.4%と最も多いが、「2社」が22.7%、「3社」が12.4%と続き、平均参加社数が2.15社と複数参加した学生が半数を超えている。参加日数は「1日」が45.2%でトップとなった。

就職活動観

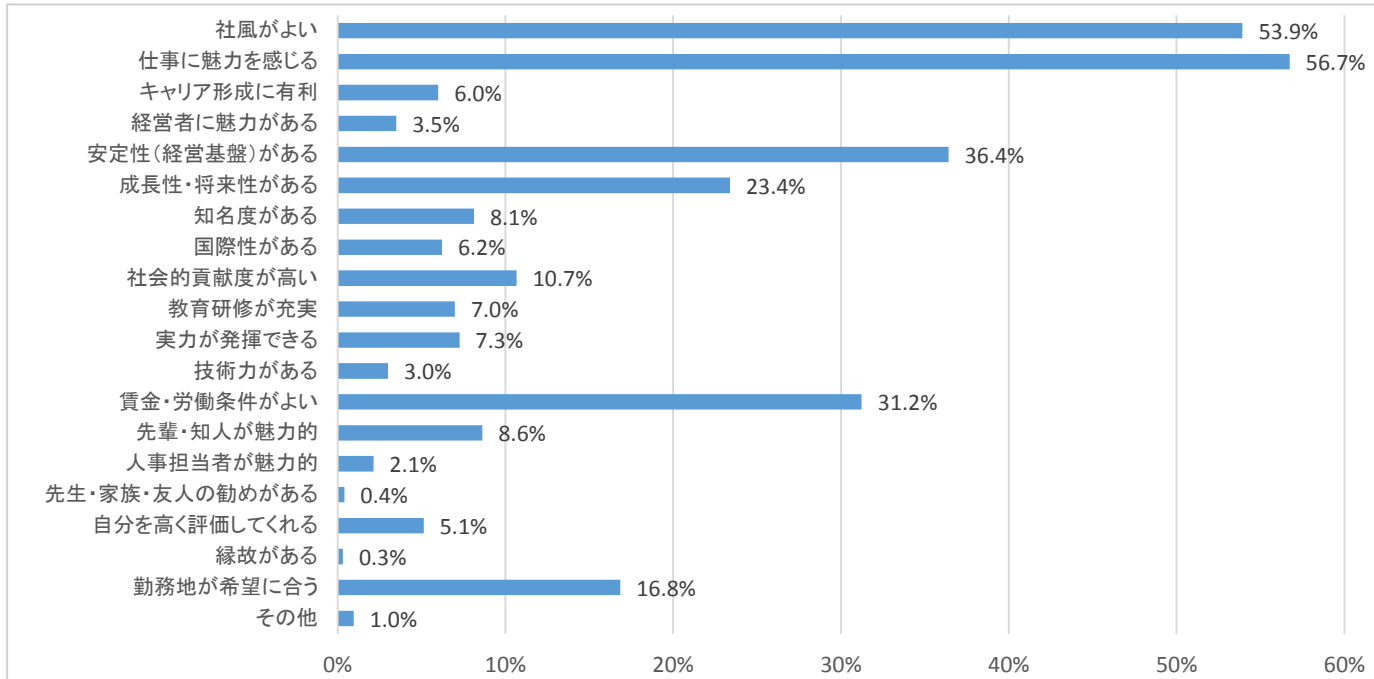
◆就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください。



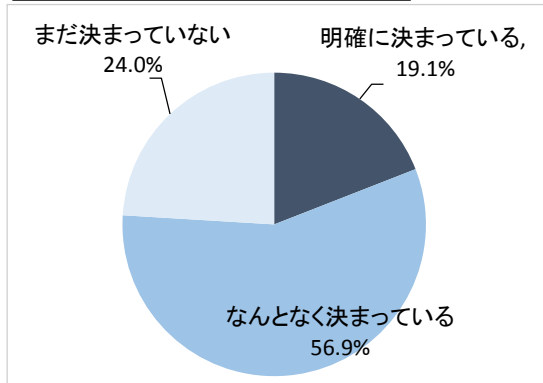
◆どんな企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください。



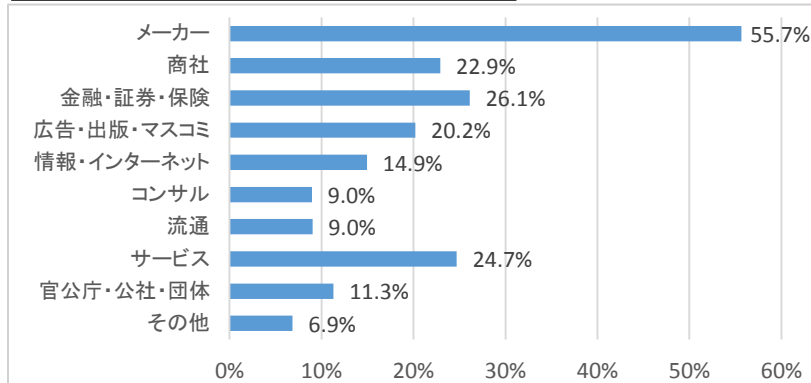
◆企業を選ぶ基準は何ですか？現在の考えに近いものをお答えください。（複数回答、3つまで）



◆志望業界は決定していますか？



◆現時点での志望業界を教えてください。（複数回答、3つまで）



「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」が40.2%の一方、「大手」&「できるだけ大手」が41.2%。企業を選ぶ基準は「仕事に魅力を感じる」56.7%、「社風がよい」53.9%が過半数を占める。

就職活動が「苦戦するかもしれない」と考える学生が54.8%。それを反映してか、企業規模に関しては「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」が40.2%とトップだが、「大手を優先」が6.5%、「できるだけ大手」が34.7%と大手志向の学生も同程度いる結果となった。企業を選ぶ基準は「仕事に魅力を感じる」が56.7%で最も多く、次に「社風がよい」が53.9%で続く。